

2020年9月22日

第45回兵庫県親善馬術大会(馬場馬術)
参加団体の皆様へ

兵庫県馬術連盟

この度は当連盟主催の馬術競技会にご参加を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスの脅威は未だ衰えてはおりませんが、“with corona”のローガンの下、徐々にスポーツイベント等が開催されるようになってまいりました。

当連盟におきましても、先の7月に開催いたしました県民馬術大会においては、感染予防対策を徹底し、一人の感染者も出さず、皆様に久しぶりの競技会を楽しんでいただきました。

今回もまた、感染防止、予防を最重点に無観客ではありますが、恒例の親善馬術大会の馬場馬術競技会と第8回ひょうごグランプリ・ドレッシングを、先の県民大会での対応と同じスタイルで開催いたします。

三木ホースランドパークにおきましても、感染拡大予防のため、競技会開催の4日間(10月1日～4日)は特別に休園の措置をとっていただき、一般の来園者、競技観戦者の入場を禁止しております。

そのため、大会関係者には入場許可証を発行し、ガードマンを配備してチェックを行い、許可証の無い場合は入場できません。入場口ではガードマンの指示に従い、ご協力をお願いいたします。なお、入場許可証につきましては、参加団体宛必要枚数を事前に郵送いたしております。

同時に各参加団体の来場予定者すべての方の名簿を提出いただくことになっておりますので、何卒ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

- (1) 日程表: 三木ホースランドパーク競技会場の使用時間は、午前8時～午後5時を要請されており、ご覧のように殆ど時間的な余裕がなく、追加等をお受けできないと思われまますのでご理解ください。
- (2) 馬房配置表: 現時点では未だ発生は確認されておませんが、秋の台風シーズンの真っ盛りであることから、万一、風雨が強くなった場合に備え、参加団体の馬房は全て内側に配置いたしました。多少窮屈な面がございますがどうぞご容赦ください。また、厩舎内では3密を避けるため、必要以上の人員(応援団等)が入構しないよう、自制をお願いします。
- (3) 夜間休憩室の利用についても予防に心掛け、部屋の換気にご留意ください。
- (4) 更衣室等も、密を避け、長時間、多人数で滞在しないように心掛けて下さい。また、インドア観覧席への入場をお断りすることがあります。

その他、表彰式等、ガイドラインに則り対応してまいりますので、ご理解ご協力の程、何卒宜しくようお願い申し上げます。

第45回兵庫県親善馬術大会:馬場馬術競技会 第8回ひょうごグランプリ・ドレッシング 日 程 表

第1日:10月2日(金)

屋内競技場

競技No.	公認	種目名	審査基準	出場数	開始時刻	終了時刻	表彰数
5	○	馬場馬術M1	JEF M1課目2013(2018年更新版)	14	09:00	11:10	5位
7		馬場馬術M1P	JEF M1課目2013(2018年更新版)	6	11:25	12:15	3位
6	○	馬場馬術L1	JEF L1課目2013(2018年更新版)	27	12:30	16:30	7位

屋外競技場

1	○	セントジョージ賞典馬場馬術(1)	FEI 2009規定(2018年更新版)	14	10:50	13:10	5位
2	○	インターメディアエイトI馬場馬術(1)	FEI 2009規定(2020年更新版)	3	13:25	13:55	3位
4	○	馬場馬術S1	JEF S1課目2013(2018年更新版)	5	14:10	14:50	5位
3	○	グランプリ馬場馬術(1)	FEI 2009規定(2020年更新版)	3	15:05	15:30	3位

第2日:10月3日(土)

屋内競技場

競技No.	公認	種目名	審査基準	出場数	開始時刻	終了時刻	表彰数
9	○	セントジョージ賞典馬場馬術(2)	FEI 2009規定(2018年更新版)	13	8:50	10:50	5位
11	○	インターメディアエイトI馬場馬術(2)	FEI 2009規定(2020年更新版)	3	11:05	11:30	3位
10	○	ジュニアライダー馬場馬術	FEI 2009規定(2018年更新版)	5	11:45	12:25	5位
12	○	ヤングライダー馬場馬術	FEI 2009規定(2018年更新版)	2	12:40	12:55	2位
13	○	グランプリ馬場馬術(2)	FEI 2009規定(2020年更新版)	2	13:10	13:30	2位
15		馬場馬術A3(1)	JEF A3課目2013(2018年更新版)	11	13:50	15:10	3位
16		馬場馬術A2(1)	JEF A2課目2013(2018年更新版)	10	15:25	16:25	3位
17-1		チャレンジ・ドレッシングI(1)	*:FEIハ7馬場馬術競技 チームテスト2017 グレードII	1	16:40	16:50	***

屋外競技場

14		馬場馬術L1P	JEF L1課目2013(2018年更新版)	26	10:00	14:20	6位
8	○	馬場馬術S2	JEF S2課目2013(2018年更新版)	5	14:35	15:15	5位
17-3		チャレンジ・ドレッシングI(3)	*:FEIハ7馬場馬術競技 チームテスト2017 グレードIV	1	15:30	15:40	***

第3日:10月4日(日)

屋内競技場

競技No.	公認	種目名	審査基準	出場数	開始時刻	終了時刻	表彰数
18		馬場馬術A2(2)	JEF A2課目2013(2018年更新版)	9	8:30	9:25	3位
19		馬場馬術A3(2)	JEF A3課目2013(2018年更新版)	11	9:40	11:00	3位
17-2		チャレンジ・ドレッシングI(2)	*:FEIハ7馬場馬術競技 グレードII インディビジュアルテスト2018	1	11:05	11:15	***
20	○	自由演技 国体成年馬場	JEF 自由演技国体成年馬場(2018年更新版)	5	11:45	12:30	4位
29		チャレンジ・ドレッシングII	選択課目(表彰対象外) 20×60馬場使用課目に限る	4	12:40	13:10	***
23	○	自由演技 インターメディアエイトI	FEI 1998(2009改定:2017更新版)	3	13:25	13:55	3位
21	○	自由演技 ジュニアライダー	FEI 2006(2009改定:2017更新版)	3	14:10	14:40	3位
22	○	自由演技 ヤングライダー	FEI 2006(2009改定:2017更新版)	2	14:55	15:15	2位
24	○	自由演技 グランプリ	FEI 1999(2009改定:2017更新版)	4	15:30	16:10	4位

屋外競技場

25	○	馬場馬術M2	JEF M2課目2013(2018年更新版)	16	8:00	10:00	5位
27		馬場馬術M2P	JEF M2課目2013(2018年更新版)	4	10:15	10:45	2位
26	○	馬場馬術L2	JEF L2課目2013(2018年更新版)	22	11:00	13:50	6位
28		馬場馬術L2P	JEF L2課目2013(2018年更新版)	18	14:00	16:20	5位

※競技番号と実施順序は異なりますのでご注意ください

第45回兵庫県親善馬術大会:馬場馬術競技会 ダイアグラム

10月2日(金)	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
屋内馬場		馬場馬術M1		馬場馬術 M1P	馬場馬術L1					
屋外馬場 A				St.G.賞典馬場馬術(1)		インター I (1)	馬場馬術 S1	GPX (1)		
屋外馬場 B										
10月3日(土)	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
屋内馬場		St.G.賞典馬場馬術(2)		インター I (2)	Jr.ライダー	ヤン	GPX (2)	馬場馬術A3(1)	馬場馬術A2(1)	C ← チャレンジ馬場 I
屋外馬場 A		馬場馬術L1P					馬場馬術 S2	C		
屋外馬場 B										
10月4日(日)	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
屋内馬場	馬場馬術A2(2)	馬場馬術A3(2)	C	自由演技 国体成年	チャレンジ II	自由演技 インター	自由演技 ジュニア	Kur ヤン	自由演技 グランプリ	
屋外馬場 A	馬場馬術M2		M2P	馬場馬術L2			馬場馬術L2P			
屋外馬場 B										

(注) 上図は5~10分程度の誤差があります。

※各日の各種目の表彰予定時間は打合せ会においてお知らせします。表彰対象者全員のご参加をお願いいたします。

第45回兵庫県親善馬術大会:馬場馬術競技会 馬房割り振り表

	A-61	A-49	シュタールジーク
	A-62	A-50	
	A-63	A-51	
	A-64	A-52	
	A-65	A-53	
	A-66	A-54	
	A-67	A-55	水口乗馬クラブ
	A-68	A-56	
	A-69	A-57	
	A-70	A-58	クレイン北大阪
	A-71	A-59	
	A-72	A-60	

シュタールジーク	A-37	A-25	リトルホースクラブ
	A-38	A-26	
	A-39	A-27	
	A-40	A-28	
	A-41	A-29	
	A-42	A-30	
水口乗馬クラブ	A-43	A-31	ハヶ岳
	A-44	A-32	
	A-45	A-33	
クレイン倉敷	A-46	A-34	トゥインクル
	A-47	A-35	
	A-48	A-36	

リトルホースクラブ	A-13	A-1
	A-14	A-2
	A-15	A-3
	A-16	A-4
	A-17	A-5
	A-18	A-6
	A-19	A-7
	A-20	A-8
リトルホースクラブハヶ岳	A-21	A-9
	A-22	A-10
ウイングファーム	A-23	A-11
	A-24	A-12

男子トイレ			
女子トイレ			
男子更衣室			
女子更衣室			
	B-51	B-45	クレイン大阪
	B-52	B-46	
	B-53	B-47	
	B-54	B-48	
	B-55	B-49	服部緑地乗馬センター
	B-56	B-50	

徳島乗馬倶楽部	B-34	B-23	加西乗馬クラブ
	B-35	B-24	
	B-36	B-25	
クレイン大阪	B-37	B-26	クレイン加古川
	B-38	B-27	
	B-39	B-28	
	B-40	B-29	
	B-41	B-30	
	B-42	B-31	
服部緑地乗馬センター	B-43	B-32	ハーモニーファーム淡路
	B-44	B-33	

加西乗馬クラブ	B-12	B-1
	B-13	B-2
	B-14	B-3
	B-15	B-4
	B-16	B-5
	B-17	B-6
クレイン加古川	B-18	B-7
	B-19	B-8
	B-20	B-9
ハーモニーファーム淡路	B-21	B-10
	B-22	B-11

	C-61	C-49	Stallion Stable
	C-62	C-50	
	C-63	C-51	
	C-64	C-52	Dressageプラスオール福岡
	C-65	C-53	
	C-66	C-54	スモールフォレストクラブ
	C-67	C-55	
	C-68	C-56	明石乗馬協会
	C-69	C-57	
	C-70	C-58	神戸乗馬倶楽部
	C-71	C-59	
	C-72	C-60	西宮甲山乗馬クラブ

Stallion Stable	C-37	C-25	ドリームファーム
	C-38	C-26	
	C-39	C-27	
Dressageプラスオール福岡	C-40	C-28	蒜山ホースパーク
	C-41	C-29	
スモールフォレストクラブ	C-42	C-30	
	C-43	C-31	
明石乗馬協会	C-44	C-32	
	C-45	C-33	
神戸乗馬倶楽部	C-46	C-34	
	C-47	C-35	
西宮甲山乗馬クラブ	C-48	C-36	

ドリームファーム	C-13	C-1
	C-14	C-2
	C-15	C-3
蒜山ホースパーク	C-16	C-4
	C-17	C-5
	C-18	C-6
	C-19	C-7
	C-20	C-8
	C-21	C-9
スタールサクライ	C-22	C-10
	C-23	C-11
	C-24	C-12

夜間休憩所利用者一覧

室番号	利用者氏名	所属	10/1	10/2	10/3	
1	***	シュタールジーク	○	○	○	
2						
3	***	水口乗馬クラブ	○	○		
4						
5	***	徳島乗馬倶楽部		○	○	
6						
7	***	蒜山ホースパーク	○	○	○	
8						
9						
10						
11						
12						

運営ガイドライン（新型コロナウイルス感染症対策）

公益財団法人 兵庫県馬術連盟

（令和2年6月12日作成）

（令和2年7月12日改訂）

本連盟主催の馬術競技会（以下大会と称す）について、新型コロナウイルス感染症（以下コロナと称す）の収束を見るまで、日本馬術連盟の馬術競技会運営ガイドラインに則り、さらに詳しく実際の現場で行うコロナ対策を以下に記すものである。

大会運営に携わる者、及び大会に参加するすべての関係者は、人命の安全を最優先に確保するため、全員一致協力して以下のガイドラインを遵守することが求められる。

また、このガイドラインに記載のない事項については、公益社団法人日本馬術連盟が定める「馬術競技会における新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大予防ガイドライン」（2020.07.10 第3版）を準用するものとする。（https://www.equitation-japan.com/updata/File/200710_guideline.pdf）

（エントリー）

全てのエントリーはオンラインにて行うことを基本とし、オンラインが難しい環境にある団体については郵送、FAXも可とする。

エントリー締め切り後に棄権、あるいは追加、変更（選手、または馬）等が生じた場合は、競技前日（あるいは当日）に行う「打ち合わせ会」（監督会議）の時間短縮のため、会議の2時間前までに、事前に大会本部に書面にて届け出ること。

（追加エントリー・人馬の変更届）

打合せ会以降に発生した、追加、変更や棄権については、大会本部が準備するデスクに備え付けの用紙に各自が記入し、本部または本部が設置する特設ブースにて手続きを行う事とする。なお、追加、変更料については、大会終了後、当該団体に請求書を送付するので指定口座へ振り込むこと。本部での金銭の授受は「密」を避けるため行わない。

（関係者の基本的遵守事項）

大会関係者は、全員が必ずマスクを着用し競技会場に臨場することを原則とする。マスクは各自が準備し着用すること。着用していない関係者は、大会会場に臨場することは出来ない。

また、大会本部、障害審判室、あるいは役員控室等に入室する場合、備え付けの消毒液で手指先を消毒してから入室すること。

なお、必要と判断した場合には、大会本部は、選手あるいは関係者に対し、「フェイスガード」の着用を要請する場合がある。この場合は指示に従いお互いの安全に努めること。

(選手について)

選手には騎乗中を除きマスクの着用を義務付ける。騎乗中は、呼吸障害や熱中症を防止するためマスクの着用は義務付けない。しかし、本人の意思でマスクを着用して騎乗する事を妨げるものではない。

選手は大会期間中、常に自身の健康状態を把握し、発熱や咳、のどの痛みなどがある場合は参加を見合わせる。医療機関を受診した場合は、大会本部にその結果を報告すること。

また、同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合や、過去14日以内に日本政府が入国制限や入国後の保護観察期間を必要とされている国、地域からの入出国者と濃厚接触がある場合も同様とする。

なお、上記の事項は、当該選手に関与するコーチ、グルーム等のすべての関係者にも適用される。

(準備運動場での注意)

準備運動場に入場する関係者（騎乗中のものは除く）には、全員マスクの着用を義務付ける。準備運動場については、「密」を避けるために人数制限を行うので、スタッフの指示に従うこと。

また、コーチ等が、選手に対し指導のために注意を促す場合、大声は出さないようにすること。

もし、騎乗者が落馬をした場合、その救助に当たる際には、騎乗者との飛沫感染については十二分に注意すること。またその際は、スタッフの指示に従い、緊急性を要しない場合には落馬者に群がることの無い様心掛けること。

(競技場での対応)

競技中はマスクの着用を義務付けないが、着用は妨げない。

もし、騎乗者が落馬した場合、スタッフが基本対応を行いメディカルサービスと連携して救護に当たる。その際、対応にあたる者には、マスク、フェイスガードの着用を義務付ける。

(表彰式)

表彰式は行うが、表彰台での主催者側からの賞品、賞状等の授与は行わない。事前に表彰用品を準備するので、各自でそれらを手にし（あるいはメダルを自分で首に掛け）、アナウンスに従って表彰台に登壇し、祝福を受ける。その際には、マスクの着用を義務付ける。写真撮影は距離を取って行うこととする。

(審判席・障害飛越)

審判席は競技場を見る位置に全員が着席するので、向かい合った会話は無いが、打ち合わせ等を行う際には、審判員については十分に距離を取りマスクを着用、説明する審判長についてはフェイスガードの着用を義務付ける。

また、競技種目や担当者の審判経験にもよるが、各障害を無過失で飛越後にJ1が行う確認（一通過）は基本的に省略する事とし、極力必要以上の会話をしないようジャッジすること。

また、もし、選手を審判席に呼び出して注意等を行う場合、審判席内では十分に距離を取り、マスク、フェイスガードを着用して話すこと。

(審判席・馬場馬術)

最低限の人数とすること。特にセクレタリーとのやり取りは前を向いて行い、セクレタリーはフェイスガードを着用すること。また、審判席の換気をよくするため、前後左右の窓・ドアは開放しておくこと。審査用紙の回収に際しては、対面を避けるために、審判席の後方から審査用紙を回収すること。

(馬場馬術計算センターの係員)

この部署は「密」になり易く、また、会話も多いので、ここにはアクリルボードの設置とフェイスマスクの着用を義務付ける。

(馬の健康手帳について)

健康手帳は入厩チェックを受けた後、本部で保管し、退厩時に当該団体関係者に返却するのが現在行われている手順であるが、今後はチェックを受けた後、係員が各団体毎に、手帳を一纏めにして「袋」に封入し、返却の際もそのまま手渡し、当該団体の関係者に確認を依頼すること。なお、「袋」に封入後は大会本部にて「袋」をアルコール消毒すること。

(係員・役員の体制と必需品)

役員、係員の体制及び必需品(装備品)には細心の注意を払い、感染予防を徹底して行うことが重要である。

FEIもこの件に関し、オフィシャル(大会役員)の安全確保無くしては競技を開催させない方向である。基本的に自分の身は自分で守らなければならないが、各持ち場によって徹底した感染予防が必要である。

以下、各持ち場での装備品を記すので、最低限揃えなければならない。

【大会本部関係者】

- ・フェイスガード
- ・非接触型体温計(本部に入室の際必ず検温させる)
- ・全員マスク着用
- ・対面型アクリルボード

【スチュワード】

- ・マスク
- ・非接触型体温計(準備運動場入場者全員検温)
- ・フェイスガード
- ・ゴム手袋

【障害審判室】

- ・マスク
- ・スピーカーの前に対面型アクリルボード(しゃべりが多いので)
- ・フェイスガード(全員)

【馬場馬術審判席】

- ・全員フェイスガード
- ・マスク
- ・個室の審判員とセクレタリーの間に対面型アクリルボード

【メディカルサービス】

- ・マスク
- ・フェイスガード
- ・非接触型体温計
- ・ゴム手袋
- ・防護服
- ・事故者用フェイスガード

【馬場馬術計算要員】

- ・マスク
- ・フェイスガード
- ・対面アクリルボード

【場内整備員】

- ・マスク
- ・軍手

【コースデザイナー・アシスタントコースデザイナー】

- ・マスク
- ・フェイスガード
- ・軍手

【ゲスト】

- ・マスク

その他(大会本部で確保すべき備品・消耗品等)

- ・手洗い用消毒液（散布式）
- ・除菌シート（ドアノブ、テーブル等の拭き取り）
- ・非接触型体温計(赤外線体温計等)
- ・マスク

以上